

交通アクセス



横浜市立 横浜サイエンスフロンティア高等学校 附属中学校



令和2年度入学生用学校案内



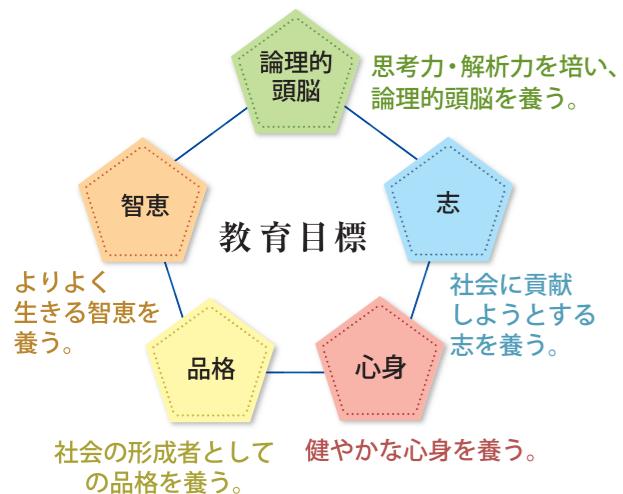
校長あいさつ



校長 永瀬 哲



教育目標



- (1) 広い視野、高い視点、多面的な見方を身に付けさせ、ものごとに対する柔軟な思考力・解析力を培い、論理的頭脳を養う。
- (2) 旺盛な探究力、豊かな創造力、世界に通じるコミュニケーション能力、自立力を培うことによって、よりよく生きる智恵を養う。
- (3) 社会における己の使命を自覚し、積極的に社会に貢献しようとする志を養う。
- (4) 人格を陶冶し、社会の形成者としての品格を養う。
- (5) 幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな心身を養う。

育てる生徒像



※サイエンスの考え方…サイエンスを学ぶことによって培われる考え方。正確な観察や実験、体験、情報の整理・分析などを合理的・総合的に進める「サイエンスの考え方」は、科学のみならず、様々なものの考え方の基本につながる。



- (1) 「サイエンスの考え方」※を身に付けた生徒
- (2) 豊かな社会性や人間性を身に付けた生徒
- (3) 次代を担うグローバルリーダーの素養を身に付けた生徒

中高一貫教育校化の考え方

附属中学校から進学する生徒と高校から入学する生徒が融合することにより、互いに大きな刺激となり相乗効果が生まれる。

生徒一人ひとりの潜在的な独創性が開花する。



探究心・創造力・自立心・コミュニケーション能力

サイエンスの考え方

Progress
発展

グローバルリーダー

驚きと感動

融合

豊かな社会性人間性

サイエンスの考え方

Basic

基盤

グローバルリーダー

Basic 基盤形成期 (中学校1~3年)

Progress 充実発展期 (高等学校1~3年次)

心も体も大きく成長します。
質の高い体験や豊かな感動を仲間とともに経験し、
科学の楽しさや知る喜びに気付きます。

- 充実した施設や高度な実験機器の体験による科学への興味・関心・意欲の向上
- 先取りではなく、深化させる DEEP 学習の実施
- 課題探究力の基盤となるサイエンススタディーズの実施

※サイエンスエリート…次世代の日本を担う使命感を持ち、科学的リテラシーを身に付け、物事をやり通す強い精神力や活動の源である体力を備えた国際社会で活躍する人材。





特色ある教育課程

- 国語・数学・理科・英語の授業時数を増やし、豊かな学びを進めます。(中学校3年間で国語と数学は140時間、英語は105時間、理科は35時間を標準の授業時数より多く学びます)
- 主体的・対話的で深い学びの実現を目指して、言語活動の充実を図るとともに必要に応じて少人数などの授業を行います。
- 授業の先取りを行うのではなく、内容を深く掘り下げ、生徒の興味・関心を引き出す豊かな授業を進めます。そのため、探究力を育てる目的にDEEP学習(P7参照)を行います。
- 生徒の学習意欲や思考力、探究力を高めるために、ICTを有効に活用していきます。



各教科の特色

国語 ~全教科等の基盤「言葉の力」を育てる授業の工夫~

- スピーチ、プレゼンテーション、ディスカッション、レポート・論文作成などを積極的に行い、伝え合う力を高めます。
- 文章や資料の内容を的確に読み取り、人間、自然、社会などについて自分の考えを深める活動を通して、思考力や想像力を養います。
- グループワークや発表などを通じて、互いの立場や考え方を尊重し、課題に対して協働的に取り組む態度を身に付けます。

数学 ~数学的な見方・考え方を育てる授業の工夫~

- 数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的概念や原理・法則についての理解を深めます。
- 数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察し表現する能力を高めます。
- 数学的な活動の楽しさや数学のよさを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てます。

英語 ~4技能を総合的に活用するコミュニケーション能力の基礎を養い、異文化理解の態度を育てる授業の工夫~

- ペアやグループなどの言語活動を通して、相手の立場や考え方を尊重して、相手の話を聞く力を育てます。
- スピーチやプレゼンテーションを通して、自分の考えなどを英語で筋道立てて話す力を高めます。
- 社会科学や自然科学など、様々なジャンルの英文を読むことで、読む力を育てます。
- 身近な話題について、自分の考えなどを筋道立てて書く力を高めます。

YSFJH の英語は FRUIT(S)
 Fun 英語を楽しく
 Repeat 何度も繰り返し
 Unique かけがえのない
 I 私が主体的に
 Trial & Error 間違いを恐れず
 +
 Science をつけて成果を出す!
 ※fruit は s を付けると「果実」の意味となる

横浜サイエンスフロンティア高等学校・附属中学校 教育課程表

令和元年度の例

○数字は中学校は時間数、高校は単位数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
中学1年	国語(5)	社会(3)	数学(5)	理科(4)	音楽(1.3)	美術(1.3)	保健体育(3)	技術・家庭(2)	英語(5)	サイエンススタディーズ(1.4)	学級活動(1)	フロンティアタイム(2)																							
中学2年	国語(5)	社会(3)	数学(5)	理科(4)	音楽(1)	美術(1)	保健体育(3)	技術・家庭(2)	英語(5)	サイエンススタディーズ(2)	学級活動(1)	フロンティアタイム(2)																							
中学3年	国語(5)	社会(4)	数学(5)	理科(4)	音楽(1)	美術(1)	保健体育(3)	技術・家庭(1)	英語(5)	サイエンススタディーズ(2)	学級活動(1)	フロンティアタイム(2)																							
高校1年次	国語総合(5)	現代社会(2)	理数数学I(6)	理数物理(2)	理数化学(2)	理数生物(2)	理数情報(2)	芸術(2)	保健(1)	体育(2)	英語I(4)	OCPDI(2)	サイエンスリテラシーI(2)	LHR(1)																					
高校2年次	現代文B(2)	古典B(3)	世界史A(2)	日本史A(2)	理数数学II(4)	理数数学特論(2)	理数物理(3)	理数化学(3)	理数生物(3)	理数地学(3)	保健(1)	体育(2)	家庭基礎(2)	英語II(4)	OCPDI(2)	サイエンスリテラシーII(2)	LHR(1)																		
高校3年次	現代文B(2)	理数数学III(3)	体育(3)	リーディングスキルズ(4)	ライティングスキルズ(2)	選択科目(最大20単位) 10単位以上選択	理数物理探究(4)	理数化学探究(4)	理数生物探究(4)	理数地学探究(4)	現代文探究②	英語構文探究②	英語構文研究②	LHR(1)																					

*OCPD [Oral Communication for Presentation and Debate] : プrezentationやディベートを行い、実践的な英語力を培う授業です。
 さらに充実した教育課程にするために、変更の可能性もあります。